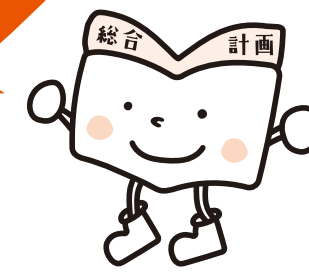


# 九重町の2040はどのようなの？

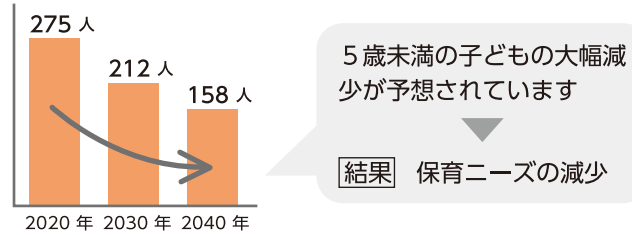
にお答えします



## 01 子育て

### 2040年の5歳未満の子どもは？

#### ① 5歳未満人口の推移



#### これからどうしたらいいんだろう？

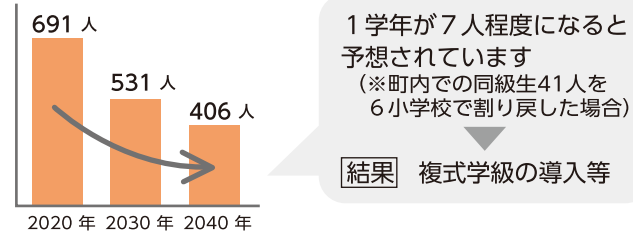
例えば…

- 出生数を増加させるために、子育て世代をターゲットに町内在住者を増加させる施策（移住・住まい・仕事など）をたくさんつくる
- 町立こども園で、特色のある取組（スポーツや英語教育など）を行い、子育て環境を充実させてPRしていく

## 02 教育

### 2040年の小中学校は？

#### ② 5歳～14歳人口の推移



#### これからどうしたらいいんだろう？

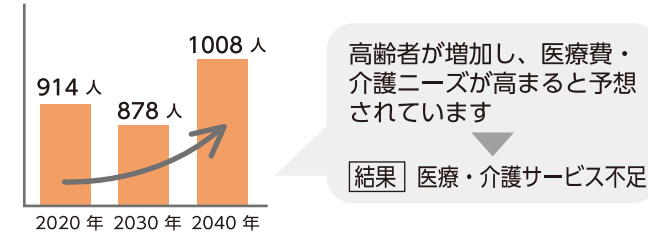
例えば…

- 未来の担い手として、人材育成に力を入れていく
- 子どもたちが将来九重町にUターンしてくれるように、ふるさとを想う心や環境整備をしていく
- 小学校の適正規模を再検討する
- 教育のためだけの学校施設でなく、地域の防災・交流の場としての活用を検討する

## 03 医療・介護

### 2040年の高齢者は？

#### ③ 85歳以上の高齢者人口の推移



#### これからどうしたらいいんだろう？

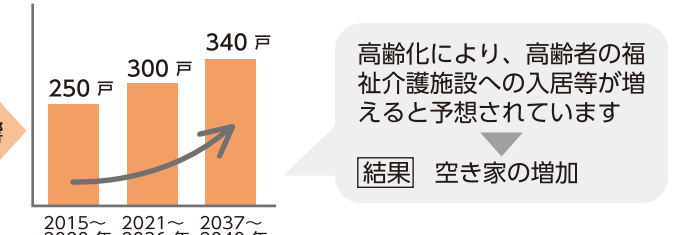
例えば…

- 地域で介護予防に取り組んで、健康寿命を延ばしたり、高齢者の就労や社会参加をすすめる
- 医療や介護サービスの人材不足を補うための施策
- 災害発生時のために、地域で防災訓練をしたり、防災士を育成したりする

## 04 空き家や土地

### 2040年の空き家は？

#### ④ 空き家増加数の推移



#### これからどうしたらいいんだろう？

例えば…

- 空き家を減らすために、バンク制度の登録物件を増やして、移住者や家を探している人に住んでもらう
- 老朽化した空き家の倒壊等による2次被害を防ぐために解体にかかる費用の補助を検討する

## 05 インフラ・公共施設・公共交通

### 2040年の私たちの生活は？

インフラとは 生活を支える基盤で、道路や水道等のこと

町道の草刈り作業や地区水道の共同運用等、これまで出来ていた地域の取組が困難になることが予想されています

文化センター等の公共施設や道路・橋の6割が築30年以上になります

結果 建替え等の更新費用は、今後40年間で約654億円かかります。この更新費用は財政を圧迫し、新しい公共施設の整備等ができなくなります

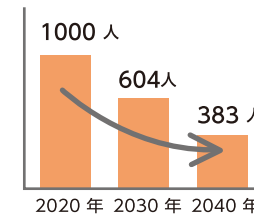
#### これからどうしたらいいんだろう？

- 例えば…
- どのようにインフラや公共施設等を整備・更新していくかを検討する
  - 新しい道路をつくるのを少なくし、今ある道路も最低限の維持補修にする

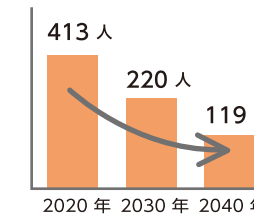
## 06 働く人（農業や観光など）

### 2040年に九重町で働く人は？

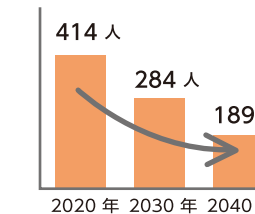
#### ⑤ 農業をする人



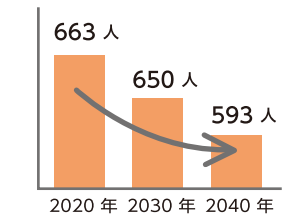
#### ⑥ 建設業で働く人



#### ⑦ 医療・福祉で働く人



#### ⑧ 宿泊施設や飲食店で働く人



高齢化により、各産業で働く人（担い手）不足が加速すると予想されています

結果 人材不足、人材確保の困難等

#### これからどうしたらいいんだろう？

例えば…

- 意欲ある担い手へ農地を集約することで、平均所得を増加させ、高齢化により耕作されなくなった農地を解消する